

【様式①】令和6年度 学校評価書(小・中・特別支援)

学校名 岐阜市立梅林中学校

校長名 今西 卓

市の重点課題	学校の重点項目	自己評価	達成状況	学校関係者評価委員会から	改善の方向
希望あふれる未来を自ら拓く力を育むための教育課程の編成	・「ぎふMIRAI's」やキャリア教育など、探究的な学習の過程を取り入れた学習活動を推進し、よりよい自己の生き方を目指そうとする生徒を育てる。 ・教育DX推進として、様々な課題をよりよく解決するために、主体的にICT機器の活用ができる生徒を育てる。	A	・「ぎふMIRAI's」の学びを工夫し、地域の発展に寄与している人材から学ぶ場を多く設定し、生徒の評価で3.45の高評価となった。 ・生徒がデジタル機器を有効に活用して課題解決学習を進めることができるようにするため、どの教科においてもタブレットを積極的に活用した課題配信や、協働的な学びにつながる活動を設定した。	・想像していたよりも高度なICT機器の活用をしていて驚いた。これからの時代に必要な力をつけていると思う。 ・学校運営協議会など、地域の人が学校について話している場面に生徒も参加させていければよい。	・タブレットの導入により、様々な学び方が提供されるようになった一方で、生徒アンケートで「自分で目標を決め計画的に学習を進めている」の評価が2.76と下がっている。デジタル教材等をうまく活用し、個に応じた学びを実感できるように、生徒の考えを聞きながら工夫して取り組んでく。
コミュニティ・スクールの機能の充実と岐阜市型小中一貫教育の推進	・家庭や地域との協働による学校づくりを目指し、人やものに触れる体験活動を通して、自他の理解を深めつつ自己有用感の感得につなげる。	B	・キャリアスクールの講師の選定を学校だけで行うのではなく、保護者や地域の方の意見を取り入れたことで、幅広い地域人材を招集することができた。 ・地域が積極的に中学生がボランティアに携わる機会を設け、それを価値づけることで多くの生徒が地域の一員としての自覚を深めた。	・キャリアスクールの在り方を時代に合わせて変えていけるよう、支援推進委員会で調整していきたい。 ・地域のボランティア活動にも積極的に参加してくれる生徒がいることがありがたい。そういった生徒が今後も増えていこうとしたい。	・自治会や保護者の協力により、様々な活動に取り組んでいるが、キャリアスクールの講師においても、生徒の興味関心を調査して招集するなど工夫をして、より深い学びにつなげる支援を進める。
あたたかさや働きがいにあふれる学校づくり	・尊重し合い、成長を目指す同僚性の高い職員集団をつくる。 ・リーダーを中心とした組織的な動きから、協働してよりよい教育活動を推進できる学校づくりを目指す。	B	・若い教職員が指導部長、委員長となり、学校の運営の一端を担ったことで、より良い方法を模索することができたが、効率的な組織運営の視点では2.9と低い結果となった。 ・職員研修では、研修主事が中心となり、今日的な課題について、異世代の交流を実施したことで、全職員の学びが深まった。	・遅くまで仕事をしている先生もいると聞いているが、子どものためにも先生たちが元気で仕事をしてほしいと思う。	・学校規模を考慮し、組織の改編を行い、効率の良い組織運営を行う。 ・研究主事を中心に、効率よく職員の研修が進むような仕組みを整え、互いに目的を持って学びあえる職員集団作りを進める。
災害、事故、感染症、生徒指導事案等に対する安全性の確保	・地域の防災訓練や様々な場面を想定した命を守る訓練の実施により、状況に応じた判断と行動ができる生徒の育成を図る。 ・生命の尊厳を感じる学びを全教育活動を通して推進し、いじめ事案にはすぐに対応する。	A	・どの自治会も工夫をして防災訓練を実施されたため、生徒が災害に対して様々な視点で学びを深めることができた。 ・生徒指導主事が中心となり、いじめアンケート等を活用し、早期対応を心がけ、生徒アンケートで3.45と高評価となった。「いじめを見逃さない日」では、生徒が仲間と意見を交流するなど工夫して、いじめを許さない雰囲気づくりに努めた。	・地域の防災訓練も、新しい活動を取り入れながら、子どもと地域が本当の災害時に適切に対応できるように工夫している。 ・全国では痛ましい事件が起きているが、子どもの命最優先でお願いしたい。	・来年度も地域防災訓練に参加し、災害発生時に地域を支える力となれるよう取り組む。また、自分たちが取り組みたい内容などを地域に提案できるようにしていく。 ・来年度もいじめ早期発見、早期対応を組織的に進める。
教育環境と学校財務環境の整備及び効果的な活用	・管理場所の定期的な整備点検を通して、適切に管理する。 ・ICTを活用し消耗品の削減を図るなど、保護者負担の軽減に努め、予算の有効活用と正確な会計処理、物品の管理を行う。	A	・校務主任の工夫により、確実に安全点検が行われ、安全な学びの環境が整備された。 ・案内文等がデジタル配信化されたことで、紙の削減を進めた。また、タブレットが配布されたことで、生徒の副教材を減らすことができ、保護者の負担軽減を進めることができた。	・落ち着いて学べる環境になっている。 ・地域への周知の点では、どうしても紙の資料が必要になるため申し訳ない。	・タブレットの機能をさらに活用し、保護者負担減につながる工夫を進める。

HPアドレス: <https://gifu-city.schoolcms.net/bairin-j/>